

1.2 計画の推進にあたって

本計画は、これからの相模原市における情報政策の考え方にもとづき、情報政策の機能の実践によって推進していきます。

1 情報政策(情報戦略)の考え方

市政運営目標(新・相模原市総合計画)を達成するため、つまり、市民の暮らしや生活を豊かにするための情報の効果的な使い方を考え、市政運営に貢献する情報に関する基本的戦略を明確にして、実践していきます。

2 情報政策の機能

市政運営に貢献する情報政策を進めていくために、次の6つの機能を実践していきます。

- 1 市政運営目標の実現に向けた情報戦略の明確化
- 2 ITガバナンスとCIO体制の強化
- 3 情報システム・情報の流通の統括
- 4 情報システム・情報の流通の効果的活用
- 5 ICT人材育成
- 6 情報セキュリティの確保

3 計画の推進体制

情報統括責任者(CIO)を中心とした庁内横断的な計画推進体制において、毎年の進捗状況を評価検証し、計画を推進していきます。

4 計画の推進にあたって留意すべきこと

本計画を推進するにあたっては、次の事項に留意し、施策に取り組んでいきます。

(1) 的確な市民ニーズの反映

本計画の施策に取り組むうえでは、市民ニーズを的確に把握し、施策へ反映していくことが必須となります。

このため、社会経済情勢の変化や情報通信技術の急速な進歩に対応するとともに、定期的な市民ニーズの把握により、求められているサービスを分析したうえで、柔軟に取組の方法や内容に反映していきます。

(2) 情報通信技術を的確に利活用できる人材の育成

本計画を推進するためには、多部門にわたる組織や職員の連携が必要となるほか、ICTを的確に利活用できる人材の育成が必要となります。

このため、職員全体のスキル向上を図るとともに、高度な知識や技術を活用できる人材及び情報政策を推進できる人材を育成していきます。

(3) 情報セキュリティの確保と維持向上

本計画で策定した施策を実施するにあたっては、情報セキュリティの確保が必須となります。

このため、情報通信技術の進展や国の動向などを踏まえ、情報セキュリティ水準の向上を図るとともに、個人情報の適切な管理の強化など情報セキュリティ対策全般を総合的に推進することにより、さらに実効性のある情報セキュリティの確保と維持・向上を図っていきます。